

3月の園だより

令和7年2月26日発行 矢部保育園

今年は暖冬だと思っていたら、2月になって寒波がとどまって寒い毎日が続いています。春になって、暖くなる日が待ち遠しい今日このごろです。この冬はインフルエンザやコロナウイルスなどの感染症で、また心配することが多くなりました。これまでどおり、感染予防対策に気を引き締めなければなりません。

さて、早いもので、ゆり組さん達は卒園まであと1ヶ月となりました。4名の仲良しゆり組さんは、それぞれがかけがえのないお友だちとして、ともに成長してきました。また、矢部保育園の中で、年下のお友達や先生達と一緒に過ごす時間を通して、年長さんとしての自覚が生まれ、たのもしいゆり組さんに育ってくれました。「ともに」という環境の中で、笑ったり、泣いたりしながらも、おたがいを大切に思えるところを、ゆり組のみなさんから教えられます。

今月の目標

【主題】希望をもち楽しく暮らそう(知恵・希望)

- ・入学・進級への期待を持ち、楽しく生活する。
- ・春を探して早春の自然で遊ぶ。
- ・人との触れ合い。特に言語面、挨拶、返事などが出来るか見直す。
- ・生活習慣の見直し(排泄・手洗い・歯磨き・片付け・持ち物の整理など)

☆お知らせ・お願い☆

- ・3月から乾布摩擦はありませんので、タオルはいりません。
- ・1日から、もも組に新しいお友だちが入園します。よろしくお願ひします。
- ・19日のゆめみらい号でゆり組は返却のみとなります。忘れず持たせて下さい。
- ・19日はクッキングがあります。ゆり組はエプロン・マスク・三角巾をお持たせ下さい。
- ・22日の卒園式にはさくら組のみ出席します。園児服・靴下を着用し出席させて下さい。

ゆりぐみ

2月は公民館まつりで踊りを堂々と披露した次の日に、豆まきで鬼がやってきてパニックになるなど忙しい始まりでした。ゆり組さんは毎日卒園に向けて着々と製作活動をこなし、その姿を見ても日々成長を感じています。

先日は子育て支援講演会、親子クッキングとありがとうございました。ゆり組さんもお父さんお母さんと一緒に保育園で遊べるということをととても楽しみにしており嬉しそうでしたね。木のお話は少し難しかったですが、矢部村にはそういう貴重な木があるんだなということを私も初めて知り、子どもたちには小さい頃から知っておいて欲しいなと思いました。

さて、今年度も後一ヶ月。今年のゆり組さんの保育目標は体を柔軟に動かせるようになる、と自分で考えて行動できるようになる、でした。体を動かす遊びはたくさん取り入れ、戸外では十分に走り回って遊べるよう鬼ごっこも様々なルールにして楽しく体を動かす様にしました。鬼ごっこで走るだけでなく、遊戯室ではお手玉を投げたり転がしたり、跳び箱やマットを使ってよじ登ったり飛び降りたりと、なるべく様々な動きを取り入れた遊びを提案してきました。しかし、固定遊具での遊びや縄跳びなどは自由遊びの時間に子どもたちが好きに取り組むのみになってしまい、苦手な子はできないままになってしまいました。残り一ヶ月で一緒に取り組み、できるようになる喜びを味わってほしいと思います。また、自分で考えて行動できるようになるという目標に向かっては、子どもたちがどうしたらいいか尋ねてきた時に、自分で考えてみるような声かけを行って来ました。そのうちに保育者に尋ねず自分で考えて解決できるようになったこともありました。が、まだまだ細かい事も保育者に確認しに来る事があり、もう少しその部分を育てる事が出来ればよかったかなと反省しています。泣いても笑ってもゆり組さんが保育園で過ごすのは残り一ヶ月です。毎年もっと何かしてあげられることがあったのではないかと思います。残りの一ヶ月、私自身も楽しく過ごし笑顔でゆり組さんを送り出せるようにしたいと思います!

ばらぐみ

先日は子育て支援講演会での積み木遊び、親子クッキングでのサンドイッチ作りで御参加いただきありがとうございました。前に一度体験済みの子どもたちは、慣れた手つきで積み木を繋げたり重ねたり組み合わせたりと自分なりに考えて遊んでいましたね。お友だちや姉弟と楽しみながら一緒に組み立てる子もいました。保護者の方からは「脳トレになって面白い!」との感想も聞かれ大人も楽しめましたね。みんなで手分けして並べたドミノも見事、大成功!ドキドキ、ワクワクを共有できた時間でした。サンドイッチ作りでは、お家から持ってきた好きな具材を自由に挟み、嬉しそうに美味しそうに食べる姿がとても可愛かったです。一年間の写真を眺め、成長を感じてもらう時間もあり、子どもたちも楽しかった行事や遊びを思い出したことだろうと思います。

さて、早いもので今年度もあと1ヶ月となりました。さくら組はゆり組に、ばら組はさくら組になる意識が芽生え始め、「これ出来る様になったら〇〇組になれる?」と次のクラス名を言う子の姿も見られます。一つ上のクラスは憧れの存在。もうすぐ自分も進級するんだと思う気持ちが、活動への意欲にも繋がっているように感じるが増えてきましたよ。

今年度のさくら組の目標は「生活習慣を身につけ、自分で考えて生活しようとする」「遊びを深め楽しさを味わう」でした。日々の生活の中で、友達も気にかけて、声を掛けたり困っていたらさり気なく手伝ってくれるようになった、思いやりのあるさくら組さん。未満児さんからも慕われ、肩を寄せ合い一緒に遊ぶ姿がよく見られます。身の回りの事もスムーズに出来る様になりました。ただ、片付けや整頓が疎かになる時もあるので、丁寧に出来るよう働きかけているところです。遊びの面では、ルールのある遊びに意欲的に参加するようになり、諦めて泣いたり力を抜いたりせず、友達と協力してやり遂げようと思う気持ちが行動に表れるようになりました。経験が積み重なる度に自信もついてきているように感じます。反省として、跳び箱や鉄棒への取り組み不足があります。基本の動作を身につけるためにも今後、継続して取り組めるよう努めていきます。次に、ばら組の目標は「身の回りの事や片付けを進んで行う」「友だちや異年齢児と遊ぶことを楽しむ」でした。身の回りの事に関しては、着脱や荷物の準備片付けなど4月から比べれば出来る事がとても増えたと思います。ただ玩具の片付けに関しては、促しが必要な日が多いのが現状なので指導不足を感じています。自分の荷物同様、みんなで使う物も丁寧に扱い、分別して片付けが行えるよう継続して知らせていきます。遊びに於いては同年齢児、同性同士でのごっこ遊び、異年齢児とのルールのある集団遊びも楽しんで参加できるようになりました。今後一緒に遊びながら、楽しさや面白さ、身体の使い方や心地よさを感じられるように働きかけていきたいと思っています。クラス全体としては穏やかな雰囲気である一方、活動に於いてのメリハリがついていないと感じることがあります。また、食事に於けるマナーや道具の使い方改善していきたい課題です。残り1ヶ月、進級への意識を高めながら、場面に応じた働きかけや柔軟な対応など、子どもたちの様子や意識を踏まえた関わりを私自身も意識して過ごしていきたいと思ひます。一年間、色々御理解、御協力いただきありがとうございました。

たんぼぼ・ももぐみ

2月は大雪と極寒の毎日、、、そろそろ春に向けて暖かい日差しが欲しいものですね!

先日の子育て支援講演会と親子クッキングに参加いただきありがとうございました。クミノでは保護者の方や姉弟で積んで見たり、何やら建物らしき物を作ったりと楽しむ姿が見られました。踊り披露では緊張していた様子の Y 君でしたが最後まで一生懸命取り組み、S 君はいつもより少し遠慮がちに全てのクラスの踊りに参加していましたね。R 君達も来年はきっと参加してくれる事でしょう!

楽しい行事も全て終え、今年度もいよいよ残すところ1ヶ月となりました。今年度のたんぼぼ組の目標は「保護者に促されたり手伝わったりしてもらいながら身の回りの事ができるようになる」でした。2歳児は1人だった Y 君でしたが、以上児との毎日の遊びや活動に積極的に関わり沢山の事を観察して学び排泄・着脱はもちろん、全てのことに“自分で”と挑戦する自立心が育ち、小さい子のお世話までしてくれるようになりました。また、自分の主張が通らずに悔しい思いをすることもありましたが、気持ちに寄り添うことで少しずつ状況を受け入れ、気持ちの切り替えが出来るようになったのではないかと思います。もも組の目標は「保育者や友だちと会話を通して言葉を理解し自分の気持ちを簡単な言葉にして伝えられるようになる」でした。4月はまだ“ワンワン”“にゃんにゃん”ほどしか言わなかった子ども達でしたが、子どものリクエストする絵本を繰り返し読み「これはなに?」と問いかけて一緒に言葉を繰り返し言ってみたり、その場の状況を保育者が伝えていくことで少しずつ文章にして気持ちを伝えたり、自分の気持ちを簡単な言葉で伝えるなど成長を感じる事が出来ました。排泄面でのトレーニングや食事時の道具の使い方などまだ身につけていない面もあり指導不足を感じています。今年から以上児と自由に部屋を行ったり来たりして一緒に遊ぶ機会が多く、未満児さんは沢山刺激をもらって成長していることが感じられました。残り1ヶ月、4ヶ月の新入園児も仲間入りし子ども達のそんな姿がみられるかも楽しみです。進級も意識しつつ、毎日楽しく過ごせるように保育に努めていきたいと思ひます。

☆今月の行事☆

3日 避難訓練

18日 卒園式リハーサル
リクエスト給食

19日 ゆめみらい号
お別れ会
クッキング(ゆり組)

21日 お寺訪問(ゆり組)

22日 卒園式

今月のトピックス☆

- ・「はなれていても、おしゃべりできるもの なーんだ?」となぞなぞ問題を出すと、「大きい声で言う!」と答えた、5歳児のTちゃん。
- ・給食後、「早く歯磨きしないと、虫ばい菌に歯を食べられちゃう〜。」と3歳児のSくん。